

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	11人	1人	人	13人

前回の改善計画
●今後も初回サービス担当者会議を3ヶ月後、それ以降は半年に1回必ず行う事で、多職種間で情報共有を図り、在宅生活のサポートを行っていく。 ●定期の介護職員フロア会議継続。 ●担当介護職員以外もサービス担当者会議に参加出来るような環境を作り、職員間の連携強化を図る。 ●事前ミーティングを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
●事前に介護主任と介護支援専門員が中心となって面接⇒インテークレポート作成をし、職員間で情報共有を図っている。 ●利用後初回は3ヶ月、その後は6ヶ月ごとに必ずサービス担当者会議を開催し、多職種間で情報共有を図っている。 ●毎月のフロア会議にて新規ご利用者の情報共有を図る事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	12			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	12			13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	9			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	12			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●利用前は事前面接で作成した個人情報書を読み、職員間で情報共有を行っている。 ●事前に主任やケアマネジャーが情報収集をし、それを職員同士が共有し、担当介護職員が中心となり適切な支援が出来ているか確認をしている。 ●月1回のフロア会議や、定期的に開催するサービス担当者会議にて日々の問題点やご本人、ご家族のニーズを確認し、しっかりと支援を行っている。 ●通いの送迎時や訪問の際は、ご家族に介護を行う上で困っている事はないかなどの声掛けを行い、信頼関係を築ける様に心掛けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●担当介護職員は直接ご家族と会う機会が少なく、介護支援専門員に任せている事が多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●今後も初回サービス担当者会議を3ヶ月後、それ以降は半年に1回必ず行う事で、多職種間で情報共有を図り、在宅生活のサポートを行っていく。 ●定期の介護職員フロア会議継続し、職員間で新規利用を含めて情報共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	9人	1人	1人	13人

前回の改善計画

- 各担当は介護計画書作成後、定期的に振り返り、確認する。
- 今後もフロア会議でご利用者の情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

作成した介護計画書の振り返りは定期的に行うことは出来ていないが、更新時はしっかりと再アセスメント(6ヶ月に1回※新規は3ヶ月後作成)を行い、介護計画を作成している。
フロア会議は1ヶ月に1回必ず行い、ご利用者の情報を職員間で共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		12		1	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	11		1	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	11		1	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		12		1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- サービス担当会議開催後はご本人、ご家族の意向をもとに介護計画書を作成し、目標に向けて取り組めるようコミュニケーションをしっかりと図っている。また、日々の申し送りやフロア会議にて、定期的に目標に向けて間違った支援を行っていないか職員間で情報を共有している。
- 作成した介護計画書は、いつでも見る事が出来るよう全員分を1つのファイルに綴じ、閲覧可能な場所に保管している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 目標は分かっているも日々の業務に追われてしまい、目標に合わせた対応が出来ていない事がある。
- 自身が担当しているご利用者の目標は把握し、ある程度それにあつた対応が出来ているが、担当以外のご利用者の介護計画まで把握する事が出来ていない事が多く、なかなか実践出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 各担当は介護計画書作成後、定期的に振り返り、確認する。
- 今後もフロア会議でご利用者の情報を共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	10人	1人	人	13人

前回の改善計画	今後も個々の解釈で判断するのではなく、介護職員全員が情報をもとに、話し合う機会を今まで以上に多く持つ事を意識し、しっかりとご本人、ご家族のニーズを把握する事で、緊急時も臨機応変な対応が出来るよう取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	何かあれば介護主任、ケアマネジャー、担当介護職員を中心に話し合い、適宜プラン等の見直しを行っている。また申し送りノートを活用し、情報共有を行っている。 1ヶ月に1回開催する職員会議にて、ご利用者の情報共有を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	9	1	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	11	1		13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	10	2		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	10			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	12			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ご利用者の急変や、変化等があれば介護主任、ケアマネジャー(ユニットリーダー)を中心に適切な対応をする事が出来ている。 ●ご本人としっかりコミュニケーションを図り、基礎的な介護や声にならない声を言語化し、支援を行っている。 ●フロア会議や日々の申し送り、業務中の話し合いにより、職員同士で情報を共有する事でご本人、ご家族のニーズに対して臨機応変に対応する事が出来ている。 ●必要時は主治医、看護師とも連携を図る事が出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●自宅での生活環境はある程度把握できているが、以前の暮らし方は10個以上把握出来ていない。 ●申し送り事項は当日出勤者のみが理解している事が多く、継続した支援が行えていない事がある。 ●忙しくなると仕事の効率を優先してしまい、本人の状況に合わせた介護が行えていない事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>今後も個々の解釈で判断するのではなく、介護職員全員が情報をもとに、話し合う機会を今まで以上に多く持つ事を意識し、しっかりとご本人、ご家族のニーズを把握する事で、緊急時も臨機応変な対応が出来るよう取り組んでいく。 また、忙しくなっても本人の状況に合わせた介護を行うよう心掛ける。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	6人	1人	13人

前回の改善計画
今年7月の夏祭り(子供みこし)、12月のお餅つきは開催予定との事である為、介護職員、ご利用者に参加して頂き、地域との交流を図っていく。また、サービス利用後も出来る限り住み慣れた場所で、出来るだけ生活環境が変わることなく過ごして頂けるようご家族、地域と連携強化を図っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
夏祭りに関しては開催されず参加する事は出来なかったが、12月のお餅つきに関しては開催された為、たくさんのご利用者が参加し、楽しむ事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	11	1		13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	9	3		13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		10	3		13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	6	2	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●普段からしっかりコミュニケーションを図り、生活スタイルや、ご本人の取り巻く環境を把握している。
●訪問時などは住環境を観察し、普段のご本人がどのような生活をされているか把握している。
●送迎時やご家族からの聞き取りでご本人の情報を聞き、職員間で情報共有をしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●利用頻度が多い方は、施設で生活される時間後多くなる為、地域との繋がりがなくなっている。
●コロナウイルス流行に伴い、まだまだ自粛されている地域活動がある為、あまり地域との交流が図れていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
今年7月の夏祭り(子供みこし)、12月のお餅つきは開催予定との事である為、介護職員、ご利用者に参加して頂き、地域との交流を図っていく。また、サービス利用後も出来る限り住み慣れた場所で、出来るだけ生活環境が変わることなく過ごして頂けるようご家族、地域と連携強化を図っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	人	人	13人

前回の改善計画	ご利用者のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせたサービスを行っているが、まだまだアセスメントが足りず適切なサービスが行えていない事もある為、今後も介護主任、ケアマネジャー中心にご利用者について話す機会を多く作り、より適切なサービス提供を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	社会資源を活用した生活支援はコロナウイルス感染症の影響もあり、あまり活用する事は出来なかったが、介護主任、ケアマネジャーを中心に、適宜ご利用者のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を柔軟に組み合わせたサービス提供は行う事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7	6		13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	10			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	9			13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	10			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ケアマネジャーがご本人やご家族の希望やニーズに合わせて通い・訪問・宿泊を組み入れたサービスを提供出来ている。 ●ご利用者の状態に変化があれば経過記録にしっかりと記入し、申し送りやフロア会議等で情報共有をしている。 ●ご本人の状態に合わせて柔軟な対応、支援を行う事が出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナウイルス流行に伴い、なかなか地域の資源を上手く活用する事が出来ておらず、事業所で何とかしている場面が多い。 ●日々の関りからご本人の変化に気づき、申し送りにて情報は共有しているものの、適宜ミーティングは行う事が出来ていない為、職員間で内容の把握にバラつきがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご利用者のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせたサービスを行っているが、まだまだアセスメントが足りず適切なサービスが行えていない事もある為、今後も介護主任、ケアマネジャー中心にご利用者について話す機会を多く作り、より適切なサービス提供を行っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	9人	1人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ●今後もサービス担当者会議や運営推進会議、他事業所との定期的な勉強会へは決められた職員(管理者・介護主任・ケアマネジャー)だけが参加するのではなく、介護職員への積極的な参加を促し、多職種間の連携強化を図る。 ●地域行事である子供7月の夏祭り(子供みこし)、12月のお餅つきには、今後もマルベリーのご利用者と一緒に介護職員も参加し、地域との交流を図る。 ●地域住民参加型のイベントを企画、開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>コロナウイルス感染症が2類⇒5類に変わった影響により、通常通りサービス担当者会議も開催出来、12月も地域のお餅つきに参加する事が出来た。</p> <p>地域住民参加型のイベントは開催する事が出来なかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	5	5	3	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	1	11	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	3	9	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			1	12	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●感染対策を行ながら対面でのサービス担当者会議を開催する事が出来ている。 ●感染対策を行ながら通常通り運営推進会議開催を開催する事が出来るようになってきている。 ●地域住民参加型の避難訓練は行う事が出来ていなが、年2回避難訓練を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民参加型のイベントを企画、開催出来ていない。 ●少しずつボランティア活動も再開しているが、まだまだ制限があり、思うような企画が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●今後もサービス担当者会議や運営推進会議、他事業所との定期的な勉強会へは決められた職員(管理者・介護主任・ケアマネジャー)だけが参加するのではなく、介護職員への積極的な参加を促し、多職種間の連携強化を図る。 ●地域行事である子供7月の夏祭り(子供みこし)、12月のお餅つきには、今後もマルベリーのご利用者と一緒に介護職員も参加し、地域との交流を図る。 ●地域住民参加型のイベントを企画、開催する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	5人	1人	13人

前回の改善計画
●毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)、年2回の職員面談、実習生の受け入れ。 ●地域との関係性を今以上に構築し、地域に開かれた施設を目指していく為、地域に向けた普通救命講習、認知症サポーター養成講座開催。
前回の改善計画に対する取組み結果
毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)年2回の職員面談、実習生の受け入れは計画通り行う事が出来たが、地域に向けた普通救命講習、認知症サポーター養成講座開催は開催する事は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		9	4		13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		12	1		13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	8		13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	8	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●定期的なフロア会議が開催されているので、その中で職員として意見を言う事が出来る。また、管理者、主任、ユニットリーダーがそばにいていつでも相談が出来る環境にある。 ●ご本人、ご家族から意見や苦情があれば管理者、ケアマネジャーを中心に適切な対応をする事が出来ている。 ●運営推進会議の中で地域からの意見や、苦情等あれば運営に反映している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●コロナウイルス流行に伴い、地域と協働した取組みが行う事が出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)、年2回の職員面談、実習生の受け入れ。 ●地域との関係性を今以上に構築し、地域に開かれた施設を目指していく為、地域に向けた普通救命講習、認知症サポーター養成講座開催。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	12人	1人	人	13人

前回の改善計画
●年間スケジュールに基づき、委員、係の定期的な会議、勉強会開催継続。 ●介護職員へ外部研修の案内を行い、今後も積極的な参加を促す。 ●ひやりはっと、事故報告書の活用。
前回の改善計画に対する取組み結果
年間スケジュールに基づき、委員、係の定期的な会議、勉強会開催継続、ひやりはっと・事故報告書の活用は出来たが、介護職員の外部研修はあまり案内する事が出来ず、ほとんど参加する事が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	8	1	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		6	3	4	13
③	地域連絡会に参加していますか		2	1	10	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		12	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●外部研修については年間のスケジュールが組まれており、参加出来やすい環境が整っている。 ●施設内勉強会はコロナウイルス流行の為、アンケート形式の開催ではあるが定期的に開催されている。 ●転倒等の事故があった際は事故報告書を作成し、発生要因、改善策を職員間で話し合い、再発防止に努めている。また、危険な事があれば、その都度ひやりはっとを記入し、事故を未然に防いでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●介護職員は地域連絡会に参加する機会がない。 ●コロナウイルス感染症の影響もあり、まだまだ外部研修の開催が中止になる事が多くあった為、参加する機会が少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●年間スケジュールに基づき、委員、係の定期的な会議、勉強会開催継続。 ●介護職員へ外部研修の案内を行い、今後も積極的な参加を促す。 ●ひやりはっと、事故報告書の活用。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月22日(14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開
児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	12人	人	1人	13人

前回の改善計画
●毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)を行い、必要時は業務改善を行う事で、介護職員のストレスを軽減する。 ●今後も接遇委員や事故・身体拘束防止委員を中心に定期的なアンケートや勉強会を実施する事で、他の介護職員が行う声掛けや態度、介助方法が悪いと感じた時に注意が出来る環境を整え、職員全体の質の向上を図る。 ●成年後見人制度についての勉強会開催。 ●定期的に行っている個人情報保護についての勉強会継続。
前回の改善計画に対する取組み結果
必要時は業務改善を行う事で、ストレスなく働く事が出来る環境を整える取組みは行っているが、個々のストレスに目を向けて適宜業務改善は行っていない。 その他の改善計画については計画通り行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	8			13
②	虐待は行われていない	5	8			13
③	プライバシーが守られている	4	9			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	8	2	2	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●事故・身体拘束防止委員が虐待や身体拘束に繋がりそうな事が行われていないか、定期的にアンケートを行う事で虐待や身体拘束がない様にしている。 ●書類等は適切な場所に保管し、個人情報の管理を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●成年後見人制度を活用されている方がほとんどいない為、どのような制度か分かっていない。 ●日々の業務の忙しさやストレスケアが上手に出来ておらず、スピーチロックをしている時がある。 ●プライバシーに配慮した介護を行えていない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)を行い、必要時は業務改善を行う事で、介護職員のストレスを軽減する。 ●今後も接遇委員や事故・身体拘束防止委員を中心に定期的なアンケートや勉強会を実施する事で、他の介護職員が行う声掛けや態度、介助方法が悪いと感じた時に注意が出来る環境を整え、職員全体の質の向上を図る。 ●成年後見人制度についての勉強会開催。 ●定期的に行っている個人情報保護についての勉強会継続。	

外部評価 地域かかわりシート①

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	4		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	2		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- 日々、色々と工夫しながら取り組んでおられると感じています。
- 忙しい中、全員自己評価に取り組み、よりよくしようと言う事は素晴らしいと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- 感染対策を何事も考えながら取り組まれていると思い、感謝致しております。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- 具体的に考えながら行動なさっていると思います。
- コロナ禍も終わり、施設としてできなかった事が徐々にできるようになってきていると感じました。
- 言葉や行動がどれだけ具体的となっているか否かで取り組みの結果は変わるとは思います
が、「しっかり」という言葉が多く感じました。しっかりとはそれぞれの報告で具体的には何なのでしょう？

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- スタッフの皆様日々感謝致しております。
- 皆さんよくやって下さっていると思います。
- 項目が多く個人チェックする内容(点数化してる中身)自体が主観的でわかりにくいです。

【改善計画】※後日記入

昨年度もコロナウイルス感染症対策を行いながら、できる限りご利用者、ご家族のご希望に添ったサービス提供を行いました。施設内のクラスターや感染状況により面会制限をかけるを得ない場面もありました。コロナウイルス感染症も5類に変わりましたが、高齢者施設では引き続き感染症対策が求められていますので、感染対策は継続しながらレクリエーション活動(外出レク等)に力をいれ、ご利用者、ご家族に楽しんで頂けるよう取り組んで参ります。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 何事も居心地の良い環境を保っておられます。
- 施設に訪れると常に職員の方がいて、丁寧に対応してくれる。

【前回の改善計画】

- 今後も接遇係、環境整備係が定期的な勉強会、アンケートを実施する事で、ご利用者、ご家族の方が不安なく安心して頂ける様な環境を整えています。
- 感染予防については、季節に応じた感染予防啓発ポスターの掲示、各フロアへの申し送りを徹底します。
- コロナウイルス感染症対策継続。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- 何時も掃除が行き届いており、訪問しても気持ちがいいです。
- 利用者家族と定期的な報告会をしてくれ、本人の様子を聞いて助かっています。
- 外部から行事で施設を訪問された方々も環境には特に異論ないのでこの意見です。

【今回の改善計画】※後日記入

- 今後も定期的な勉強会、アンケートを実施する事で、ご利用者、ご家族の方が不安なく安心して頂ける様な環境を整えています。
- 感染予防については、季節に応じた感染予防啓発ポスターの掲示、各フロアへの申し送りを徹底します。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	2		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- スタッフの皆様はいつも笑顔で接して頂き、困った時も相談しやすいです。
- 施設に行くと職員の方は丁寧に明るく対応してくれ、近所の方にもよく知られている。

【前回の改善計画】

認知症サポーター養成講座、普通救命講習を実施目標は継続しつつ、お茶会の継続、マルベリーで行う出張ふれあい喫茶の再開、その他地域と協力しながら様々な活動を行います。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- コロナ禍の大変な時でも、何時も良い対応をして頂きました。
- 利用者に対するイベントはかなり充実しているし、家族にも広報紙を使って知らせてくれています。
- これは法人の方針もあるので無理して取り組む必要はないと思います。何の為にどこまでやるか、誰の為に（入居者？スタッフ？）この点整理され可能な事、意義高い事だけ行えばよいかと。

【改善計画】※後日記入

今後も様々なイベント活動（お茶会・ふれあい喫茶、ヤクルト体操、夏祭り、お餅つき）を通じて、地域に施設を認知して頂き、地域で困りごと等があれば気軽に相談できる施設作りを目指します。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 何時も利用者、家族に対して適切な対応をして頂き、安心致しております。
- 季節毎にイベントを行って頂いており、本人も参加させて頂いてもらっており家族としても安心しています。

【前回の改善計画】

運営推進会議では、施設側の報告に時間を使っている事が多いので、地域の問題などを話し合う時間を設ける事で、地域の課題を見つけ出し、地域の方と一緒に課題を克服していきます。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- 私の場合、母（入居者）の入院期間が長いので不安がありましたが、いつも家族の気持ちに寄り添って頂いています。
- 利用者及び家族が意見を話すという機会はなかなかないので少しでも実現できれば良いと思います。
- これもやり始めたらキリがないです。地域に重きを置くか、専門職間の連携や経験に重きを置くか、職員毎で違っても良いのではと、自己評価は欲張りすぎかと。

【改善計画】※後日記入

- 町会長、民生委員、包括支援センターの方に参加して頂く運営推進会議を継続して行う。
- 事業所内の問題だけでなく、必要時は地域ケア会議等に参加する。
- 町会の夏祭り、お餅つき等のイベントに参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 常に地域との取り組みを考えられていると思います。
- 下記にもあるように、日々のお世話をして頂くのは一般職員の方々なので、その方達の意見もあれば、介護で困っている地域の人々の助けになると思います。

【前回の改善計画】

本年度はすべて対面での運営推進会議開催を目指し、マルベリー参加者についても管理者、主任、ユニットリーダー以外の職員も参加し、地域の方と交流を図る機会を多く設けます。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- 色々と機会が多くなれば良い事だと思います（安心）
- 以前は1年に1回ぐらい近くの町会の方や利用者の家族を招いて会議をしていたが、コロナ禍でできなくなっていたので、以前のようにまた開催されれば参加したい。

【改善計画】※後日記入

- 運営推進会議の内容がいつも同じになってしまい、開催時間も短くなっているのので、報告だけにならないように工夫する。
- 毎月地域の抱える問題等を挙げて検討会を開く。
- できる限り多くの職員にも会議に参加して頂く。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2	1	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	1	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 入居後にコロナ禍になった為、訓練には参加できていませんが施設の説明を聞いていますので安心してしています。
- 利用者や家族は施設の防災まではわからないが、備蓄している物を施設に行った時には見る事があるので、いざと言う時には安心できる。

【前回の改善計画】

- 年々自然災害が多くなっている為、様々な災害に備えた防災避難訓練（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。
- 年2回の防災避難訓練では、実際に大災害が起こった場合、介護職員はどのような行動すべきかを訓練の中で実体験してもらい、様々な大災害に備えていく。
- コロナウイルス流行に伴い、ご家族・地域住民の方参加型の防災避難訓練が行えていないので、本年度は感染対策を徹底しながらご参加頂く。
- 備蓄食の確保継続。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- 今後の訓練には参加させて頂きたいと思っています。
- コロナ禍で防災訓練に参加できなくなっていたが、機会があれば参加したい。

【改善計画】※後日記入

- 年々自然災害が多くなっている為、様々な災害に備えた防災避難訓練（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。
- 年2回の防災避難訓練では、実際に大災害が起こった場合、介護職員はどのような行動すべきかを訓練の中で実体験してもらい、様々な大災害に備えていく。
- BCP（事業継続計画）訓練実施。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 淀井病院	代表者	淀井 省三	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●開設以来、年々地域との繋がりも強化出来ており、年間地域行事である、子どもみこし、お餅つきへ毎年参加し、地域のふれあい喫茶へも毎月2回の開催日は必ず参加している。また定期的にふれあい喫茶を開催している地域の婦人部の方が、マルベリーにて出張ふれあい喫茶を開催してくれている。家族会も年1回継続して行っており、職員が間に入り家族同士の交流も図れている。 ●医療面に関しても医療法人である強みを生かし、ご利用者、ご家族が安心して在宅生活が過ごせるよう医療職との連携を図っている。 ●年2回行われる避難訓練では、ご利用者、ご家族、地域住民参加型の訓練を行う事で、職員の災害に対する意識向上が図れている。
事業所名	小規模多機能ホーム マルベリー	管理者	富嶋 博之		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	2人	2人	1人	人	3人	2人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<p>昨年度もコロナ渦の中、感染症対策を行いながら、できる限りご利用者、ご家族のご希望に添ったサービス提供を行いました。施設内のクラスターや感染状況により利用制限をかけざるを得ない場面も多くありました。</p> <p>本年度は2類⇒5類に変わる事でコロナウイルス感染症に対する考え方も変わると思っていますので、感染対策は継続しつつ、今まで制限をしていたレクリエーション活動（外出レク等）に力をいれ、ご利用者、ご家族に楽しんで頂けるよう取り組んで参ります。</p>	<p>昨年5月からコロナウイルス感染症が2類⇒5類に変わる事で、レクリエーション・ボランティア活動も少しずつ再開する事が出来ました。また、感染対策を行う事で昨年度はコロナウイルスに感染されたご利用者はおられませんでした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●日々、色々工夫しながら取り組んでおられると感じています。 ●忙しい中、全員自己評価に取り組み、よりよくしようと言う事は素晴らしいと思います。 ●感染対策を何事も考えながら取り組まれていると思います、感謝致しております。 ●具体的に考えながら行動なさっていると思います。 ●コロナ禍も終わり、施設としてできなかった事が徐々にできるようになってきていると感じました。 ●言葉や行動がどれだけ具体的となっているか否かで取り組みの結果は変わると思いますが、「しっかり」という言葉が多く感じました。しっかりとそれぞれの報告で具体的には何なのでしょう？ ●スタッフの皆様に感謝致しております。 ●よくやって下さっていると思います。 ●項目が多く個人チェックする内容（点数化している中身）自体が主観的でわかりにくいです。 	<p>昨年度もコロナウイルス感染症対策を行いながら、できる限りご利用者、ご家族のご希望に添ったサービス提供を行いました。施設内のクラスターや感染状況により面会制限をかけざるを得ない場面もありました。コロナウイルス感染症も5類に変わりましたが、高齢者施設では引き続き感染症対策が求められていますので、感染対策は継続しながらレクリエーション活動（外出レク等）に力をいれ、ご利用者、ご家族に楽しんで頂けるよう取り組んで参ります。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ●今後も接遇係、環境整備係が定期的な勉強会、アンケートを実施する事で、ご利用者、ご家族の方が不安なく安心して頂ける様な環境を整えています。 ●感染予防については、季節に応じた感染予防啓発ポスターの掲示、各フロアへの申し送りを徹底します。 ●コロナウイルス感染症対策継続。 	<p>様々な勉強会を通じてご利用者、ご家族の方が不安なく安心して頂ける様な環境を整える事が出来たと感じています。また感染症に対する啓発活動を行う事で、誰も感染する事なく利用して頂く事が出来ました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●居心地の良い環境を保っておられます。 ●施設に訪れると常に職員の方がいて、丁寧に対応してくれる。 ●何時も掃除が行き届いており、訪問しても気持ちがいいです。 ●利用者家族と定期的な報告会をしてくれ、本人の様子を聞いて助かっています。 ●外部から行事で施設を訪問された方々も環境には異論ないのでこの意見です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今後も定期的な勉強会、アンケートを実施する事で、ご利用者、ご家族の方が不安なく安心して頂ける様な環境を整えています。 ●感染予防については、季節に応じた感染予防啓発ポスターの掲示、各フロアへの申し送りを徹底します。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>認知症サポーター養成講座、普通救命講習を実施目標は継続しつつ、お茶会の継続、マルベリーで行う出張ふれあい喫茶の再開、その他地域と協力しながら様々な活動を行います。</p>	<p>認知症サポーター養成講座、普通救命講習を実施する事は出来ませんでしたがお茶会とヤクルト体操のボランティア活動、お餅つきを通じて地域との交流を図る事が出来ました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●スタッフの皆様はいつも笑顔で接して頂き、困った時も相談しやすいです。 ●施設に行く時職員の方は丁寧に対応してくれ、近所の方にもよく知られている。 ●コロナ禍の大変な時でも、何時も良い対応をして頂きました。 ●利用者に対するイベントはかなり充実しているし、家族にも広報紙を使って知らせてくれています。 ●これは法人の方針もあるので無理して取り組む必要はないと思います。何の為にどこまでやるか、誰の為に（入居者？スタッフ？）この点整理され可能な事、意義高い事だけ行えばよいかと。 	<p>今後も様々なイベント活動（お茶会・ふれあい喫茶、ヤクルト体操、夏祭り、お餅つき）を通じて、地域に施設を認知して頂き、地域で困りごと等があれば気軽に相談できる施設作りを目指します。</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>運営推進会議では、施設側の報告に時間を使っている事が多いので、地域の問題などを話し合う時間を設ける事で、地域の課題を見つけ出し、地域の方と一緒に課題を克服していきます。</p>	<p>運営推進会議では、出来るだけ出席者にお話して頂ける時間は作る事が出来ました。問題解決とはなりませんでしたが、地域ケア会議に出席しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●何時も利用者、家族に対して適切な対応をして頂き、安心致しております。 ●季節毎にイベントを行って頂いており、本人も参加させて頂いてもらっており家族としても安心しています。 ●私の場合、母（入居者）の入院期間が長いので不安がありましたが、いつも家族の気持ちに寄り添って頂いています。 ●利用者及び家族が意見を話すという機会はなかなかないので少しでも実現できれば良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●町会長、民生委員、地域包括支援センターの方に参加して頂く運営推進会議を継続して行う。 ●事業所内の問題だけでなく、必要時は地域ケア会議等に参加する。 ●町会の夏祭り、お餅つき等のイベントに参加する。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>本年度はすべて対面での運営推進会議開催を目指し、マルベリー参加者についても管理者、主任、ユニットリーダー以外の職員も参加し、地域の方と交流を図る機会を多く設けます。</p>	<p>主任・ユニットリーダー以外の介護職員が運営推進会議に参加する事は出来ませんでした、すべて対面で行う事は出来ました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●常に地域との取り組みを考えられていると思います。 ●下記にもあるように、日々のお世話をさせて頂くのは一般職員の方々なので、その方達の意見もあれば、介護で困っている地域の人々の助けになると思います。 ●色々機会が多くなれば良い事だと思います（安心） ●以前は1年に1回ぐらい近くの町会の方や利用者の家族を招いて会議をしていたが、コロナ禍でできなくなっていたので、以前のように開催されれば参加したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●運営推進会議の内容がいつも同じになってしまい、開催時間も短くなっているので、報告だけにならないように工夫する。 ●毎月地域の抱える問題等を挙げて検討会を開く。 ●できる限り多くの職員にも会議に参加して頂く。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●年々自然災害が多くなっている為、様々な災害に備えた防災避難訓練（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。 ●年2回の防災避難訓練では、実際に大災害が起こった場合、介護職員はどの様な行動すべきかを訓練の中で実体験してもらい、様々な大災害に備えていく。 ●コロナウイルス流行に伴い、ご家族・地域住民の方参加型の防災避難訓練が行えていないので、本年度は感染対策を徹底しながらご参加頂く。 ●備蓄食の確保継続。 	<p>昨年も年2回の防災避難訓練、月1回のミニ防災訓練を実施する事が来ました。またご家族が参加された防災避難訓練も実施する事が出来ました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●入居後にコロナ禍になった為、訓練には参加できていませんが施設の説明を聞いていますので安心しています。 ●利用者や家族は施設の防災まではわからないが、備蓄している物を施設に行った時には見る事があるので、いざと言う時には安心できる。 ●訓練には参加させて頂きたいと思います ●コロナ禍で防災訓練に参加できなくなっていたが、機会があれば参加したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●年々自然災害が多くなっている為、様々な災害に備えた防災避難訓練（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。 ●年2回の防災避難訓練では、実際に大災害が起こった場合、介護職員はどの様な行動すべきかを訓練の中で実体験してもらい、様々な大災害に備えていく。 ●BCP（事業継続計画）訓練実施。

